

2026. 5月

北文化小劇場 イベントスケジュール

開催日	催事名	開演	終演	問い合わせ先	入場料
5/3 (日)	極rakugo 第34回記念公演 「将大飛翔独演会」	①12:00 ②17:30	①14:30 ②19:00	傍島将大 	指定大尽席 3,000円 自由席一般 2,500円 小学生 1,000円 ※当日各500円増し ※未就学児入場不可
5/10 (日)	大サラダボウル 2026 ～初夏の陣～	11:15	20:00	Bowl Project 	全自由席 大人 3,000円 小中学生 1,500円 ※当日共通
5/21 (木)	映画 「てっぺんの向こう にあなたがいる」 上映会	①10:30 ②13:30	①12:30 ②15:30	京都映画センター 075-256-1707 (FAX 075-255-1905)	一般 1,100円 当日一般 1,400円 当日シニア 1,300円 ※小中高生800円(当日のみ) ※小学生未満無料 ※障がいのある方・付き添いの方は前売料金 
5/23 (土)	FESTA! 2026	18:00	20:00	Theater BamBoo 竹内 裕二 090-1826-2069	全指定席 2,000円 (当日 2,500円) 
5/24 (日)		①12:00 ②16:00	①14:00 ②18:00		
5/29 (金)	HANAVi	①14:30 ②17:30	①16:00 ②19:00	一般社団法人JPN dance協会 070-3537-2867 (FAX 03-3499-4110)	全指定席 S席 7,000円 桧席 6,000円 (当日共通)

公益財団法人 名古屋市文化振興事業団 [北文化小劇場]

〒462-0037 名古屋市北区志賀町4丁目60番地の31

[営業時間] 平日9:00～20:00 / 土日祝9:00～17:00

[休館日] 月曜日

ホームページはこちら



☎ 052-910-3366 (FAX 052-910-3367)

✉ kita@bunka758.or.jp

📍 地下鉄名城線「黒川」下車 4番出口から北へ徒歩12分

 北文化小劇場にて
チケット取扱いあり



北文化小劇場だより

2026
5月



Topics

- 今月の特集：ビッグバンド新規メンバー募集！
- 伝統文化アドバイザー連載エッセイ
- 事業レポート：3/7「The Polar Star Jazz Orchestra 9th Concert」

総合建設業
株式会社 原田工務店
☎052-901-3210

KAWAI
NAGOYA
☎052-962-3939

清酒 金虎
☎052-981-3960 

お料理・仕出し・うなぎ
魚鉄
☎052-911-1211

ビッグバンド新規メンバー募集！ The Polar Star Jazz Orchestra オーディション2026

楽器を持っている方！演奏経験がある方！一緒に演奏しませんか？
JAZZで北区の星になろう！



PSJOの
ここが魅力的！
メンバー
の声



1. 音楽監督による熱心な指導

- 監督のアンサンブルに関する考え方は、練習の度に勉強になりました。
- これまで音楽は自己流でやってきましたが、山崎さんからしっかり教えていただけていることがとても有益だと感じています。とても恵まれた環境で活動できており感謝しています。

音楽監督 山崎貴大



The Polar Star Jazz Orchestra (愛称:PSJO) の活動をざっくり紹介！

- 練習は原則年24回、木曜日の夜。
- 年に1回、定期演奏会を開催しています。ここ数年は毎回完売！
- 外部への出張演奏も積極的に行っています。
- 参加費は年24,000円（上期／下期で納入）。
- 北文化小劇場がホーム！練習・本番ともホールを使用します。

2. 劇場を拠点としている 北区の名物ビッグバンド

- ほかの社会人バンドにはない、恵まれた環境の中で活動できることは大変有り難く思っています。練習や本番会場の手配、各種イベントへの出張演奏の準備や調整、定期演奏会の制作は劇場で行っています。活動を手厚くサポート！

番外編 憧れのアーティストと共演 できることもあるかも!?

第9回定期演奏会のゲストは、メンバーからの「共演したい!」という要望がきっかけで決まりました。くわしいイベントレポートは右ページをチェック！

● 募集パートと応募資格

募集パート：全パート若干名

応募資格：次の①～⑥を満たす方

- ①2026年4月1日時点で18歳以上かつ、応募パートの楽器を所有している方 ※ドラム・ピアノ除く
- ②楽器の演奏経験があり、楽譜が読める方
- ③毎月の練習（基本木曜日18:30～21:00）に参加できる方
- ④The Polar Star Jazz Orchestraの一員として継続して演奏活動に参加する意欲のある方
- ⑤The Polar Star Jazz Orchestraの一員として積極的にイベントや公演に協力できる方
- ⑥The Polar Star Jazz Orchestra参加規約に同意し、遵守できる方（参加規約はHPにてご確認ください）

● オーディション・申込方法

2026.6.11（木）18:30～
5.31（日）17:00締切



詳細およびwebお申込み
はこちらのQRコード
よりご確認ください！

- 自由演奏のみで指定課題はありません。
- ※オーディション時にご自身の得意な曲を5分以内にて演奏してください。
- ※こちらで用意した楽譜を演奏していただく場合がございます。楽譜の事前配布はいたしません。
- ※演奏の際に音源を使用する場合は、必ずCDにてご用意ください。
- オーディション後、1週間以内に結果をお知らせいたします。なお、選考結果に関するお問い合わせに関しては一切お答えできません。



伝統文化アドバイザー
連載エッセイ

和太鼓の力を信じ…
それを受け継ぐ

今私は転輪太鼓の代表を息子に託し、60歳だからこそできる新しい和太鼓活動に取り組み始めました。JAZZとのセッション、ヒーリング音楽としての和太鼓演奏の構築、大好きなサザンオールスターズの曲とのコラボ（笑）

しかしこんなことが出来るのも息子である國分大志郎のおかげです。彼が小さいころ、私は剣道の全日本の選手に育てようと、保育園のころから超スパルタの稽古を強いてしまい、剣道嫌いにさせてしまった過去があり、彼が和太鼓に触れ出したときは、一切何も干渉しないで見守っていました。彼が十代後半のころ受けたテレビ取材の折「太鼓は父から強制されたこともないですが、教わったこともありません」とはっきり言い切られたこともあります（笑）

和太鼓をはじめ息子も興味を持ちだしたころ、地元での演奏活動も増え、次第に転輪太鼓に入りたいという一般のかたが増え、そして、子ども達の参加者も増え、所帯が大きくなるにつれて、運営費の負担が大きくなり、そのころから太鼓教室という形で月謝をいただきながら、和太鼓の指導をする立場になりました。子供が増えるということは、その背景に親御さんがいることとなります。特にお母さん方は熱心な方が多く、中には私以上に熱血指導を我が子にしている方も出始め、困惑している子供の気持ちも、必死な親御さんの気持ちもわかるので、そんな方には自ら太鼓をやってみてはと勧めし体験していただくと、和太鼓の練習の大変さが分かって頂け、その後は熱血指導から、大事に見守る形に変わるか、ご自身が太鼓にはまってしまい、練習を一緒に始める方も出てきました。

まあそのおかげで、自分が口出しする前に自分が上手く成るような形に変わるので、こちらも我が子に関しては何も言わなくなるということになりました。

そんな中でジュニアチームをいよいよ組める人数と、技量が整い、様々な場所で、本番を重ね始めたころ、一人の父兄が「先生そろそろ東京国際和太鼓コンテストに出てみませんか？」と声をかけに来たのです。

このコンテストは、プロ・アマ問わず出場可能な、当時日本で最高峰といわれていたコンテストです。何事にも積極的に動く私、周りが無理だと言え言うほど、その無理を通してみたいくなる性格の私ですが、このコンテストに関しては（そう簡単に言われても、予選も通してもらえない）と思っていましたから、「いやいやまだまだ早いですよ」と消極的な答えをしたのですが…。ところが、ここからほかの親御さんの押しが強くなるだけでなく、子どもたちにも、積極的な思いをぶつけられ、確かに予選のビデオ審査用の映像を撮ることで、みんなの気持ちが少しでも前向きになるなら、「ビデオ撮りぐらいいはやっても良いか」と思い、押し切られるようにしてビデオ撮影を行いました。

するとどうでしょう、演奏する子供たちはもちろん、応援する親御さんたちの気迫が尋常ではなく、親子ともども、まるで私に勝負を挑むような迫力の演奏が行われました。

そのビデオを東京国際和太鼓コンテスト事務局へ送付、数週間後、事務局より通知が届き、その結果は…初挑戦にして、全国予選通過、コンテスト本選への出場が決定したのです。

● 事業レポート

3/7 The Polar Star Jazz Orchestra 9th Concert

北文化小劇場を拠点に活動するジャズビッグバンド、「The Polar Star Jazz Orchestra」の9回目となるコンサートを開催しました。おなじみのテーマソング「Theme of PSJO」からはじまり、定番曲「Fly Me To The Moon」や壮大で感動的なソロが印象的な「Against All Odds」など、2時間超の大ボリュームでお届けしました。

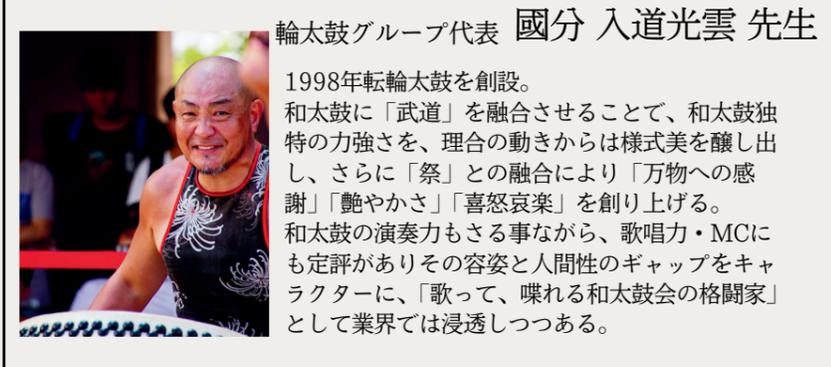
ゲストにはトランペッターの小林洋介さんが登場！音楽監督・山崎さんのサクソとの掛け合いはまるで歌いあげるよ、どこまでも伸びやかな音色が爽快でした。

PSJOのコンサート来場者には、毎年楽しみにしてくださっているリピーターの方がとても多いです。地域の文化振興を目指して活動している劇場パートナーが、音楽をみんなで楽しむ土壌を築けていることをとても誇らしく思います。

年々魅力を増すPSJOの音楽を、これかもぜひお聴きください！ご来場のみなさま、ありがとうございました。



快適以上を、世の中へ。



輪太鼓グループ代表 國分 入道光雲 先生

1998年転輪太鼓を創設。和太鼓に「武道」を融合させることで、和太鼓独特の力強さを、理合の動きからは様式美を醸し出し、さらに「祭」との融合により「万物への感謝」「艶やかさ」「喜怒哀楽」を創り上げる。和太鼓の演奏力もさる事ながら、歌唱力・MCにも定評がありその容姿と人間性のギャップをキャラクターに、「歌って、喋れる和太鼓会の格闘家」として業界では浸透しつつある。